

# アルプス花街道通信

(平成 26.10 月 VOL.3)

本年度も、アルプス花街道のマリーゴールドが綺麗な花を咲かせ、市民の方々や安曇野を訪れる観光客の目を楽しませることができたと思います。

11 月に入るとマリーゴールドが花を咲かせている時期も終わりとなりますので、今回の花街道通信では花の片づけについてお知らせします。

## ◎マリーゴールドの片づけについて

枯れてしまったマリーゴールドは抜き取らずに茎部分を切り取ってください。根の部分は、冬季に乾燥させてから来年の土づくりの際に抜き取ります。

今の時期は、根にたくさん土がついており、抜き取ってしまうと区画の土が減ってしまいます。切り取った部分については、よく乾燥させた上で、お手数でも細かく折って（40 cm以下）から「燃えるごみ」として出してください。

また、マリーゴールドにはセンチュウを防ぐ効果があり、畑や花壇にすきこむと防虫効果が期待できます。

（咲き終わった花の処分は各団体でお願いします。どうしても処分できない場合は、事務局へご相談ください。）



## ◎マルチの片づけについて

定植の際にマルチを施した団体の皆様へのお願いです。

- ・ マルチ
- ・ マルチどめのピン
- ・ ポール

この3点は、土の流出を防ぐために、来年の土作りの時までそのままにしておいてください。冬の間、マルチが風などで舞い上がらないように土を被せるなどの配慮をお願いします。

## ◎区画の美化にご協力をお願いします。

花の片づけと併せて区画周辺の清掃と草とりをお願いします。

通りかかる人の目を引く花も枯れてしまい、花街道を通る人々も足元の草やゴミに目が向きがちになります。来年度の土づくりの時期まで区画に来ることも少なくなってしまうので、最後に、担当する区画の清掃作業を行いましょう！また、団体愛称名の看板につきましては、各区画の理事及び事務局が回収しますのでそのままお願いします。

※花の片づけ作業は 11 月の末までに終了していただくようお願いします。

## ◎マリーゴールドを使って染物に挑戦してみませんか？

マリーゴールドを片づける際に出る花弁を「ただ捨てるだけではもったいない」ということで染物を作ってみました。ご家庭にある道具を使って簡単に作ることができるのでおすすめです！

### 作り方

- ①布をよく洗い汚れや油を落とします。
- ②色づきをよくするため牛乳又は豆乳で 15 分ほど浸し、そのまま取り出して乾かします。  
(牛乳・豆乳に含まれるたんぱく質を利用して着色しやすくします。)
- ③マリーゴールドを鍋に入れて、色素を煮だします。
- ④ ②で作った布を③の鍋に入れて着色します。  
(煮汁は⑥で使うので捨てないでください。)
- ⑤ 1ℓ 当たりスプーン一杯のミョウバンを解かした水に④を 15 分ほど浸します。
- ⑥ ④の汁に布を浸し 15 分ほど煮ます。
- ⑦布を煮汁から取り出して水洗いし、よく乾かします。



①



②



③



⑤



⑦

完成品です！

思ったよりもきれいに染めあがりました。

## ◎今後の計画とアンケートのお願いについて

来年2月末～3月に、平成26年度のアルプス花街道実行委員会の総会を予定しております。来年度の活動に向けて、事務局と代表理事で計画を立てております。日程が決まり次第、改めて通知を送りますので総会への出席と来年度への活動をよろしくお願ひします。また、来年度事業計画の資料とするため同封した様式に記入の上、下記事務局までご報告ください。報告の際には同封の返信用封筒をご利用ください。

※報告は11月14日(金)までに行なってください。

### ◎活動報告書提出のお願い

10月分の活動実績報告書につきましては、11月7日(金)までに事務局までご提出ください。よろしくお願ひします。

【アルプス花街道実行委員会事務局】 事務局長：丸山 節雄 事務局次長：米倉 秀政  
(事務局補佐) 安曇野市役所 豊科支所地域課 担当：吉野 電話：72-3111 (内線 1117)